

# 保育おおさか

No. 493

平成 28 年 9 月 1 日

発行人 永野 治男 編集人 齊藤 和正

大阪府中央区中寺 1 丁目 1-54

TEL.06-6762-9001 FAX.06-6768-2426

<http://www.ans.co.jp/u/osakahtoiku/>



那須信樹教授

相愛大学人間発達学部中西利恵教授、保育部会永野治男部会長からの開会あいさつに続き、養成校からの話題提供として、保育者養成と育成当事者による現場レベルでの実質的な「対話」と「協働」の場づくりについて、東京家政大学子ども学部子ども支援学科那須信樹教授から講義いただきました。

那須教授は、昨年度から導入された「子ども・子育て支援新制度」の乳幼児期の教育および保育の質の向上を重大なポイントにあげました。

8月2日、第5回「保育士養成校と保育園・認定こども園との研究懇談会」がホテル日航大阪で開催され、保育士養成校から65人、保育部会会員から116人が参加しました。  
(2面に関連記事)

## 専門職として自律的職能観を有する保育者の育成に向けて

待機児童問題ばかりがクローズアップされがちな現状の中で、とりわけ乳幼児のための質の高い教育と保育、保護者の子育て支援、そしてそれを実質化していくための環境づくりをしていくことが重要。

しかし、待機児童解消のためだけに量的な拡充のみを行うと保育の質の低下につながるため、双方を両立していくことが喫緊の課題であると訴えました。

そこで那須教授は、保育の質を確保するためには保育者の専門職としての自律性が求められ、そのためには①最低基準の確保と継続的な改善、②処遇の改善に向けた段階的な取り組み、③幼保のカリキュラムの統合と実質化、④研修の充実、⑤エビデンス・関連データの集積と活用、⑥積極的な情報公開・情報発信・情報提供、⑦園長によるマネジメントをあげられます。

さらに、「実習生」「初任者」を「まだ何もわからない」ではなく、最新



の情報や技術を身につけている、または、各施設の保育文化を伝承してくれる存在としての捉え直しの重要性も指摘されました。そして、自律的な職能観を醸成できるよう、保育園・認定こども園、行政、養成校の相互乗り入れ的な研修の開催や、日常的な公開保育の充実、公開型園内研修の実施と養成校教員や、保育研究者らによる支援など、研修制度および内容の更なる拡充の必要性を養成校と施設に訴えました。(事務局)



今年4月から孫2人(長女の娘1歳、次女の息子2歳)がそれぞれ地元の保育園へ入園が決定した。在住する各保育実情などについて娘たちから事前に相談されていたこともあり、我がことのようにうれしく思え、社会現象にもなっている「保活」という言葉がずっしり現実味を帯びました。

孫同伴で帰ってきたときなどは娘の父でもなく孫にとつての祖父でもなく、一人の保育関係者として話することも多くなりました。どの園でもより良い教育保育に努力していること」「園と保護者が協働することにより子どもたちの生育環境が一層向上すること」「やってもらって当たり前で権利ばかり主張する風潮が蔓延」「子どもたちに保護者として大人としての良い背中を見せられているのか?」等々:そのうえで果たして専門職としてあるいは我が園としてどこまでそれらに対応できているのか?その仕事と責任に見合う条件の向上は?課題は山積み。子どもたちの将来を見据えた対応を求めたい毎日です。

(編集委員 S・S)

## 実習指導と新任者の 育成について共働している 取り組みについてディスカッション

養成校からの話題提供に  
続いて、19のグループに分  
かれてディスカッションが  
行われ、議論を深めました。

### 実習について

——工夫していること  
保育園・認定こども園

- 実習生に目標を作っても  
らい、玄関に飾るなど可  
視化している。
- 実習に加えボランティア  
に来てもらうなど、学生  
にもう一度来訪する機会  
を設けている。

### 保育士養成校

- 1年生でも2年生でも設  
定保育をしてもらう。自



分なりに子どもたちに伝  
えたいこと、園の立案と  
同じものを書いてもらう。  
——望むこと

### 保育園・認定こども園

- 実習ノート、ガイドライ  
ン、求人票をある程度統  
一してほしい。

### 保育士養成校

- 子どもとたくさん遊んで  
元気な子育て活動を経験  
させてあげてほしい。

### 新任職員の 育成について

——工夫をしていること

### 保育園・認定こども園

- キャリアにに応じてグルー  
プ研修を行っている。と  
くに新任のグループでは  
悩みを共有する時間を作  
り、親睦も深めている。

### 望むこと

- インターンのように就職  
が決まったら現場を見に  
来てほしい。
- 保護者にあいさつや具体  
的に物事を伝えるコミュニ

ニケーションが取れる学  
生を育ててほしい。

### 保育士養成校

- 現場と養成校で実習以外  
に学びの場も連携を検討  
しては。先輩から実習経  
験を聞き、園の多様性を  
学ぶ。授業で初任の保育  
士(卒業生)に仕事を語っ



## これからの保育制度を 取り巻く環境について



高岡國士氏

7月27日、調査研究委員

会では大阪府社会福祉施設  
経営者部会長高岡國士氏に  
中央情勢や保育制度を取り  
巻く環境について講演をい  
ただきました。

世界の秩序がテロや英国  
のEU離脱等により崩れて  
きています。そのような状  
況の中、日本が抱える多額  
の借金・少子高齢化等の情  
勢への関心が高まり、社会  
保障と税の一体改革が世界  
から注視されています。

ってもらうことで、現場と  
つながることも考えられる。

### ●1年生から1年間イン

ターシップとして定期的  
に同じ施設に行かせても  
らうことで、学生からは  
「学校の勉強より子ども  
と遊べて楽しい」と負担  
よりも学生の意欲が増え

その一体改革の一つとし  
て社会福祉制度改革が行わ  
れます。介護や待機児童に  
ついてマスコミに取り上げ  
られ、保育が政治課題の一  
つになりました。社会福祉  
は社会保障へ変化し「同じ  
事業をしているのに、株式  
会社の事業所と社会福祉法  
人の事業所で課税・非課税  
の差があるのは何故？」と  
いうイコールフットینگ  
論により社会福祉法人への  
目が厳しくなっています。

課税による支出が増加す  
ると社会福祉法人の多くの  
経営が成り立たなくなり、  
今の社会福祉サービスを持  
てできません。そのために  
も社会福祉法人はその存在

てきている。また、学生が  
より子どもを意識するよ  
うになり、現場の先生と  
雑談することで、自分で感  
じ、考える機会が増えた。

この取り組みを通じて、学  
外実習の不安も軽減し、実  
習が楽しみと話す学生も増  
大した。(事務局)

負い、議員が理事や監事  
の選任など議決機関となり  
ます。理事と議員ともに  
結束でき、法人の責任を負  
うことに理解がある人材を  
確保しなければいけません。  
最後に保育園経営に大切  
な3点をあげて締めくくら  
れました。

- ①各施設それぞれ独立採算  
が取れるよう、経営努力  
や運営を考える。
- ②国が出生率をあげるため  
に、これからのような  
政策を行うかに注視する。
- ③福利厚生充実や魅力あ  
る園作りによる人材確保  
を行うこと、経営を担え  
る幹部職員を育てること。

■調査研究委員会では今後  
も情報収集、発信に努めて  
まいります。  
(調査研究委員会 T・T)

## 第60回 全国保育研究大会 ～分科会発表者選出～

7月に開催された近畿ブロッ  
ク保育研究集会・第1分科会に  
て「自己肯定感を育む保育の実  
践～五歳児クラスでの取り組み  
を通して～」のテーマで貝塚市  
のひがし保育園(発表者:平松  
豊氏)が発表され、選考の結果、  
10月12日～14日に開催される  
第60回全国保育研究大会(開催  
地:徳島県)の分科会発表者に  
選出されました。

# 岸

部敬愛保育園は吹田市にあり、開園は昭和23年。最初は農繁期の託児施設として始まり、現在の定員は90人です。

本園の保育目標は浄土真宗の生活信条と親鸞聖人の精神に基づき、素直で明るく、やさしく、元気のよい、ほとけの子どもを育てること。保育者と園児・保護者の三者が「共に育ち合う」ことを心がけ、保護者と良好な関係を築いています。保育の特色として、①仏教保育②造形③音楽④体育⑤自然体験があり、いずれも園児の情緒を育む保育。造形（絵画）では、心を揺

## 心身共に健康なほとけの子に

保育者と園児・保護者の  
三者が「共に育ち合う」

保育所

きしべけいあい

岸部敬愛保育園

吹田市



みんなで一緒に精神統一

さぶる導入や色遣いに精力を注ぎ、色彩豊かで個性あふれる絵画がいつも並びます。壁面は「造って遊べる」立体的な構造で、毎日製作物で遊ぶ光景が見られます。

音楽では頭声発声の指導を軸に、歌詞の情景を思い浮かべて歌うことを心掛けています。

体育ではサーキット遊びを軸に基礎体力の構築を目指し、五感を使って心から楽しめる内容です。

自然体験保育は約300坪の畑に四季折々の野菜を栽培、世話をすることで生命の尊厳を学びます。仏教保育では、毎日の仏参で心静かにすることを習慣化し、法話を拝聴して佛の智慧と慈悲の心にふれる学びの場としています。

行事も運動会や造形展・発表会はもちろん、宿泊保



日陰の多い涼しげな園庭

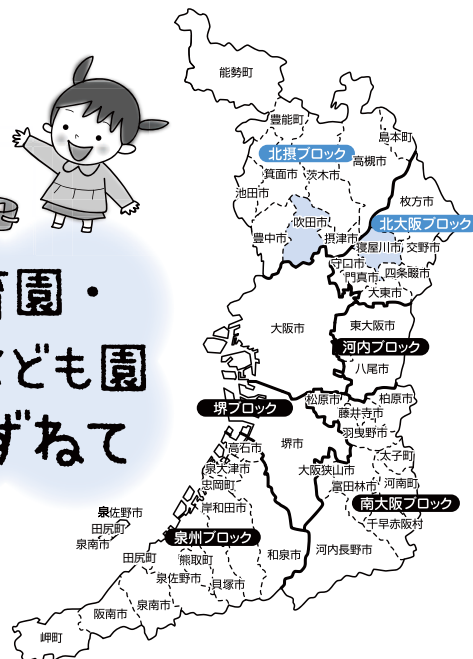
育、新幹線遠足、雪あそびなど盛りだくさんです。「私たちの誇りは育ち得た子どもの姿です。今後三者が育ち合う保育を持続して心身共に健康なほとけの子の育成に努めて参りたいと思います」と小谷幸江園長はおっしゃいました。

(編集委員M・N)



保育園・  
認定こども園  
をたずねて

545



自然豊かな園庭

り、散歩で季節の花を見に行きます。

環境に溶け込むように、園庭にも桜の木が7本も植えられており、2つある園庭の1つは自然に草が生えていました。取材でたずねた時は、そこで子どもたちがのびのびとカエルや蟬取りをしていたいました。また、もう1つの園庭には山砂が敷かれており、子どもたちが裸足で遊び、足の指で砂をつかむ力をつけられる環境になっていました。

身体能力の低下を感じ、しがみつく力やリズム感が身につくようにと体操教室をされていたり、地域に外国の方が住んでいる中、子どもたちが偏見をもたないようにと近所に住む外国人の方を英会話教室に招いたり、地域にあった保育をされていた。



絵本コーナーも充実!

また「和顔愛語」を大切にされており、森本園長も保護者に笑顔で気さくに話しかけられ、保護者から声をかけやすい雰囲気をつくっておられます。

(編集委員T・T)

和やかな笑顔と  
優しい言葉を大切に  
地域にあった保育を

寝屋川市

保育所

さくらぎ

桜木保育園

# 五

ヶ荘保育園は民営化により、平成14年に開園されました。一人ひとりの子どもの個性を大切に

し、「安全」「安心」「成長」を願ひ保育します。という職員の内構えのもと、日々子どもたちと向きあい最善の方法を模索しています。

子どもが、家庭に代わって一日の大半を過ごす園でも落ち着き、安心して過ごせるように。子どもや保護者の方はもちろん、保育者も居心地の良い空間となるような「家庭的な雰囲気」の教室。乳幼児期の子にとりては遊びが学習であると考え、年齢や発達にあった遊びの環境を整え、心理的に寄り添い、時には

## 子どもが求めるものとは

互いに向きあい  
遊びを通して学びを促す

幼保連携型認定こども園

五ヶ荘保育園

堺市



家庭的な雰囲気を大切に

距離をとり子どもたちの遊びをサポートする「主体的な遊びから学ぶ」。食べることは子どもの発達にとって重要なことであり、園で野菜の栽培を行い、収穫したものでクッキングをしたり、お味噌を手作りするなど、子どもたちが食に関心をもてるような取り組みを行う「食育」。これらを園として大切にしています。

また、4つの基礎石（子どもの自主性（保育者の自主性）（寄り添うこと）（距離をおくこと）を土台とし、子どもたちの自律（自己コントロール）を育てるピラミッド・メソッドを取り入れ、日常の中にテーマ性とならぬ明確に与える保育方法であるプロジェクト保育を3〜5歳の保育のひとつの柱として行っています。「身近にある日常の物事

とは何なのか、子どもに伝えやすくするにはどうしたらよいのか『なぜ、どうして』という視点をもつて運営しております」と園長の辻美代子先生はおっしゃいました。（編集委員R・T）



主体的な遊びから学ぶ

## 保育園・認定こども園をたずねて

546



## 東

分。貝塚駅から徒歩1

ぶきの木とピンクの園舎七彩学舎パルティ道教寺が目に入ります。

真宗大谷派道教寺を母体とする保育園として、この地に歴史を刻んで七十数年

お寺の境内が園庭です。金柑の木には白い花が咲き、アゲハチョウの幼虫が。小さなビオトープはわき水が流れ、乳児から笑顔の場、ドングリが拾える宝物の木。

広い園庭とはいえませんが、四季の変化を肌で感じられます。狭いがため安全面を考慮し、園庭での活動は基

本的に乳児は午前、幼児は午後と分かれて行っています。食に対するこだわりとして「食は心身を育てる」を課題におき、野菜の旨みや出汁を使った、和食中心の献立に切り替えて数十年が経ちました。

月1回の誕生日会後の親子会食会では、うれしうに食事を行っています。クッキングパフォーマンスと称した取り組みでは、食材のもつ特徴と不思議さを目で見て楽しみ、理解ができるよう、工夫をしています。トウモロコシ、あさりのほじける音。白糖でべっこう飴など間近で見て変化する食材に、目を丸くし「ワァー」と子どもたちの感嘆の声が響きます。

また、地域の方の協力で、種もみからの発芽と成長する過程を知り田植えをします。田植えでは足が抜けなくて苦戦をしています。そのあとの泥んこ遊びでは、全身泥だらけになりながらも満面の笑顔に。秋には稲刈りに参加し、収穫を喜びあいます。共通の体験で子どもの仲間意識も育ちます。（編集委員T・N）



大きな大きなしゃぼん玉

## 「食は心身を育てる」

間近で見る食材の変化から  
食への興味と理解を深める

幼保連携型認定こども園

パルティ道教寺

貝塚市



泥んこ遊び楽しいな



シリーズ●より良い保育士養成のために

## 保育と実習指導の共通点

南海福祉専門学校  
児童福祉科

小川 夕也

### 実習の目的って何だろう？

「先生、実習行くんいや」学生たちのそんな言葉を聞いたときに、実習指導のあり方を考えさせられます。その中でも「実習で何したらいいかわからん」は一番心に刺さります。

「えっ？子どもたちとめいっぱい遊んでくのが実習でしょ？」

保育実習は子どもも理解、職員理解、施設理解にはじまり、保育士資格取得のためには欠かすことのできないものです。また、准職員としての責任も伴うため、

学生の抱えるプレッシャーも非常に大きくなってくるのは当然のことだと理解はできます。

しかしながら、「子どもが大好きだから保育士になりたい」という目標をもって入学してきた時の気もちはどこにいったしまったのでしょうか。大好きな子どもと毎日遊べるにもかかわらず、実習に不安ばかり抱えてしまうのは、私たちの指導の仕方にも原因があるのかも知れません。

### 送りだす立場から考える

「いっぱい遊んでいっぱ

い失敗しておいで」が1年生に伝える合言葉。もちろん最低限必要な知識や実習への心構えは必要となりますが、まずは自分のできること、できないことをしっかり知ることが大切なことだと考えています。「何して遊ぶ？」「どんな曲弾く？」「ワクワクと実習を心待ちにする気もちを育てたいので、絵本の読み方や手遊びなど、できるだけ実践的な内容を授業に盛り込みながら、学習を進めています。その中でどうすれば子どもたちと楽しむことができるのかを考えてほしいのです。

最初の实習では、たくさん失敗してきて当然という想いがある反面、失敗して落ち込んでほしくないという矛盾した想いが、学生に不安として伝わってしまっているのかも、そんなことを近頃よく思うのです。

### 学生の力の発揮処

素直、無邪気、おっちょこちょい。まるで子どもみたいに感性豊かな学生たち。そんな素晴らしいところをどれだけ引き出し、伸ばしていけるかが実習指導のポイントです。もちろん卒業すればすぐに社会人となる年齢、子ども扱いして良いわけではありません。しかし、それだけ近い感覚をもっていれば、現場ですぐに活躍できるはず。すぐに仲良くなれるはず。

保育の現場で求められているのは、やはり子どもと全力で遊べることなのだと信じています。

### 実習を受け入れる立場から考える

保育士だった頃のことを

思い出しながら「自分ならこんな実習生に来てほしい」という学生の姿をイメージすることがよくあります。そこで一番に浮かぶのは、やはり積極的に子どもと関われる学生です。乳児のクラスだと人見知りで泣かれてしまうかもしれませんが、幼児のクラスでも、子どもたちに誘ってもらえないことだってあります。

### 実習で何を学ぶの？

それでも、どうにかきっかけをつくろうと『あがく』ことはとても大切だと思うのです。スマートな保育なんてベテラン保育士にだって難しいこと。そんなことを目指すよりも、若さでどんなチャレンジしてほしい。だからこそ、理屈で考えるよりも自分らしさを発揮し、子どもとふれ合うことの大切さを伝えていきたいと考えています。

「わからん」ことにとことん付き合うことも大切、「わからん」ままにしようとしないうちに導くことも大切。学生一人ひとりとていねいに向き合うことで、少しずつ前進していこう。こんなことを考えていると、あれ？これって…「学生指導と保育って実はそっくりじゃない？」9年間の乳児保育の経験を経て、現在は保育養成校で働かせていただいています。0歳児の保育から急に成人前の学生の指導にシフトチェンジして、戸惑いも多くありました。

# ブロックだより

OSAKA

## 北大阪

### 美味しい食事を和やかに

7月27日、帝国ホテル大阪で北大阪ブロックの夏季職員研修会が開催され、180人が参加しました。「社会人のテーブルマナー」をテーマに山下豊充

氏（帝国ホテル大阪宴会サービス支配人）が講演されました。

テーブルマナーとは「食事を楽しく和やかに周りの人に不快な思いをさせないため」。また「国際感覚を養い国際的に通用するエチケット（プロトコール）を身に付けるため」の心得ですが、美味しくいただくた



山下豊充氏

めに一番大切なことは和やかな雰囲気ですと話されました。実際に講師自身が和やかな雰囲気ですと話されました。

いてご指導くださり、学ぶことがたくさんありました。プロトコール5原則とは①序列の重要性②右上位③答礼・相互主義④異文化尊重⑤レディーファーストです。社会人としての心構えを具体的にわかりやすく教わりました。

マナーも再確認できました。終始和やかな雰囲気、美味しい料理をいただきました。参加された先生方は互いに心を配りコミュニケーションをとっておられ、有意義な研修となりました。（阪たんば保育園A・H）

## 堺

### 現場に目を向けた保育者研修

6月6日、NPO法人さかい民間教育保育施設連盟主催で保育士向け研修を行いました。第1回は「乳児保育における保育士の専門性」をテーマに大阪府立大学の秋元壽江氏に講演していただきました。

した。

今回の研

修は人間の

基礎を育て

る乳児期の

保育につい

て、意義や

具体的な実

践を学び専

門性を養う

ことをねら

いとしてい

ます。保育者は子どもたちの憧れであり見本です。0歳児の一つひとつの成長は、とても素晴らしいこと。保育者は、乳児の自発的な活動を大切に、待つであげ、子どものリズムに同調する力（ノンバーバル）をつけることにより、情緒が安定し、乳幼児は自発性を産むと話されました。

また、子どもに寄り添うとは、子どもの意図に寄り添う、気持ちに寄り添う、わかりやすく表現すること、乳児保育の保育者に必要なセンスとして、楽しみへの反応の良さや子どもに関する情報収集能力、それにより発展させる応用力、語彙の豊かさ、視点の変換能力をあげられました。

乳幼児保育で大切な「愛情を感じられるように」「目を見る」「応答する」等をより多くし、保護者とともに一つひとつの成長と一緒に感動していきたいと思いました。子どもとの関わりを楽しみ、保育者の行動が多様なモデルとなるよう保育することが大切であると感じました。

（編集委員R・T）

## さんぽ



前回この稿で休日のお話をさせていただきましたので、引き続き日本の休日についてふれてみたいと思います。日本の休日はもともと祝祭日といい、お祭りとともに休みが設けられ、日本国民皆で、そのお休みをお祝いしたようです。今月は19日の敬老の日と22日の秋分の日があります。

敬老の日は平成13年に制定されたハッピーマンデー法により15日から第3月曜日となりました。同じように週休二日の公務員や会社が増えたことで、月曜日がお休みにな

### 国民の祝祭日

#### その意義に思いを馳せて

当たるとのこと、特定の日にはちである理由はありませんが、成人の日や海の日、体育の日についてはどうでしょうか？成人の日はもとともと小正月の元服の儀式に合わせてその日となりました。ま

れた日にあたります。そして体育の日は、昭和39年東京五輪の開催式です。これら歴史的文化的意義を、単に「ハッピー」であるという理由でその祝日の日付を変えて良いものでしょうか？

南大阪ブロック

秋分の日とは元来、秋季皇霊祭といって、春分とあわせて「ご先祖を敬い亡くなった人々を偲ぶ」という皇室由来のお祭りに由来しています。また文化の日11月3日は、もともと明治天皇ご生誕の日です。そして11月23日勤労感謝の日は「新嘗祭」といって、その年にとれたお米を神に感謝し、お供えする日です。今でもこの祭礼は皇居で行われているそうです。同じ休日も、その歴史的文化的意義に思いを馳せて過ごしてみたいものです。

（南大阪ブロックM・A）



研修の様子